

第6回 市長と語り合う会

「地域と商店」

対象は商店経営者など。

▷7月13日(火)午後7時

～9時、市役所3階第2委員会室で。

▶7月2日(金)必着までに、はがきまたはEメールに「市長と語り合う会参加希望」・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号・勤務先名・語り合いたい内容を記入し「〒181 8555三鷹市役所秘書広報課秘書係」・Eメール:hisho@city.mitaka.tokyo.jpへ申し込む。定員10人(定員を超えた場合は抽選)

傍聴を希望する方は、「市長と語り合う会傍聴希望」・～を記入し、はがきまたはEメールで申し込みください。定員5人(定員を超えた場合は抽選)

⇒秘書広報課秘書係 ☎内線2010

小・中一貫教育校構想

今後の進め方の基本的な方向

6年生の中学校校舎移行は行わず
モデル校で18年度から3年間程度段階的取り組み

市教育委員会では、小・中一貫教育校のあり方について、市民のみなさんご意見や提案をお聞きする意見交換会やアンケート調査などを実施し、今年秋ごろまでに基本方針を策定していきたいと考えています。

このために、7月には、「基本方針(素案)」を作成し公表する予定ですが、小・中一貫教育校構想の説明会や5月に実施した意見交換会などでの保護者や市民のみなさんからのご意見を踏まえて、このほど、「基本方針(素案)」の作成にあたって、次の方向で検討することとした(教育委員会指導室のホームページに全容を掲載)

基本方針(素案)の基本的な方向
義務教育9年間を通した一貫したカリキュラム(指導計画)を編成し、小・中学校間の児童・生徒、教員の連携・交流に重点をおいた連携のあり方を検討します。現行の学習指導要領の範囲内で、小・中学校カリキュラムの無理のない接続と各学年における学習内容の精選・重点化を図り、少人数指導・習熟度別学習・選択教科を充実させ、授業時間数の弾力的な運用によって授業、学習活動を充実させます。

学習指導 生活指導を行う。6年生が中学校舎で学習することにより、効果が上がる内容(理科の実験や選択教科など)については、定期的または一定の期間、中学校で学ぶなどの方法が考えられます。小・中一貫教育校を支える三鷹らしい教育として、地域住民が学校運営に参画する「コミュニティスクール」や、地域インターネットを活用した「Eスクール」を推進していきます。

今後の進め方
基本方針(素案)を7月に公表し、この素案をもとに、意見交換会やアンケート調査の実施など、十分な市民参加を経て基本方針を策定します。さらに今秋には、幅広い市民の参加を得て、「開設準備検討委員会」を設置し、開設準備にあたっての検討を行っていきます。

次世代子育てシンポジウム2004

子ども・子育て協働のまちづくりをめざして

～先進自治体による地域行動計画の現在～

5時(受付開始午後0時30分)三鷹産業プラザ7階会議室(下連雀3384)で。市民無料(そのほかは1千円)。6月18日「まで」にアクセスまたはEメールで「まちづくり三鷹40 9750・Eメール:kosodate@mitaka.ne.jpへ申し込む」

まちづくり研究所第3分科会第5回の傍聴
男女平等参画条例(仮称)の制定を検討している、まちづくり研究所第3分科会第5回の傍聴を受け付けます。

私立幼稚園などの補助金
私立幼稚園など(保育園は除く)に通園し、市の住民基本台帳、外国人登録原簿に記載されているお子さんの保護者の方に補助金を交付します。

お子さんの就学相談
平成17年4月に小学校へ入学、中学校へ進学を予定しているお子さんで、心身に障害があると思われる方や、就学について心配ごとのある方の相談を受け付けています。

六小ふじみ学級(知的障害学級)授業公開
6月26日(金)午前9時～午後0時15分(10時15分～10時35分)説明会、同校で。

女性が写す
三鷹商工会女性部主催。あなたが三鷹にいて自慢できる風景1点と、不満に思う風景1点の計2点を1セットとして応募ください。対象は、在勤・在学を含む女性の市民。

子育て支援室・1まちづくり三鷹主催、厚生労働省、東京都後援
子どもの育成や、子育て支援対策などを具体的に規定する地域行動計画の策定が、全国自治体に義務付けられました。

男女平等参画週間
毎年6月23日からの1週間、男女共同参画社会基本法の目的と基本理念についての理解を深めるための男女共同参画週間です。また6月は東京都が定める男女雇用平等推進月間でもあります。

五中多目的室を開放
7月1日(日)から五中多目的室の開放を開始します。生涯学習などのコミュニティ活動の場として利用いただけます。

一日家庭教育学級
算数・数学の面白さについて「どうして？」をテーマに、模擬授業を体験しながら算数・数学が面白くなるコツを学びます。

「04夏」体験ボランティア「アインミタカ」参加者募集
三鷹市社会福祉協議会(みとかボランティアセンター)主催

「04夏」体験ボランティア「アインミタカ」参加者募集
三鷹市社会福祉協議会(みとかボランティアセンター)主催

「04夏」体験ボランティア「アインミタカ」参加者募集
三鷹市社会福祉協議会(みとかボランティアセンター)主催

市民文芸

三鷹短歌会5月の秀歌

【選と評】金田 義直
切断の音も聞こえて呻きたり前立腹手術に耐えんとして

【評】「切断の音」は患部を切り取る音、生々しい体験だけに、恐怖心と痛みが直に伝わってくる。

【評】「念押しして言ふ」はつるさがつているようにもとれるが、本音は逆。作者にとって

【評】「時いた覚えのないボビー」に戸惑いながらも、その花に心を癒やされているのだ。上の句やや理屈っぽい。

【評】「口語調が颯爽とした燕の飛び様とマツチしている。気持ちのよい歌だが、下の句はやや常套的

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考

【評】「評」常とは違う生き生きとした表情で種を時く夫を羨ましく思う作者なのだ。初句は要一考